

令和6年度第2四半期

厚生年金保険給付組合積立金 管理及び運用実績の状況



全国市町村職員共済組合連合会
National Federation of Mutual Aid Associations for Municipal Personnel

目次

・ 運用実績（概要）	2
・ 市場環境	3
・ 資産構成割合	5
・ 運用利回り	7
・ 運用収益額	9
・ 資産額	11

（注）資金運用に関する専門用語の解説については、当連合会ホームページ「資金運用関係情報」の「資金運用用語集」のページに掲載しています。

運用実績（概要）

運用利回り ▲ 3. 5 6 % 時間加重収益率（時価）
（第2四半期）

運用収益額 ▲ 2, 7 7 0 億円 総合収益額（時価）
（第2四半期）

運用資産残高 7兆2, 808億円 時価総額
（第2四半期末）

年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。
総合収益額は、各期末時点での時価に基づく評価であるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって変動するものであることに留意が必要です。

（注1）第2四半期の収益率は期間率です。

（注2）収益率は、運用手数料等控除前のものです。

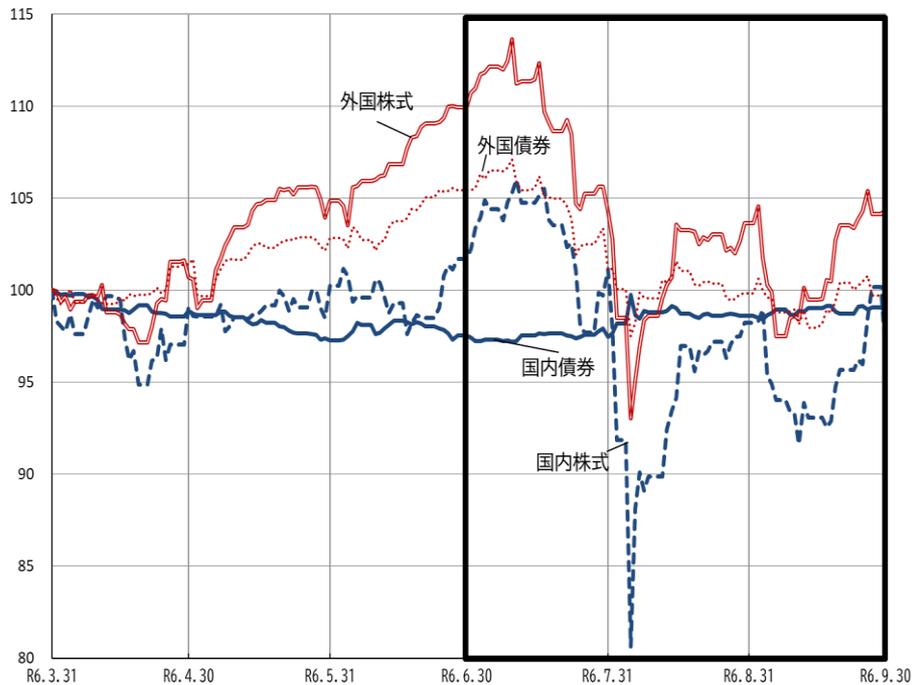
（注3）収益額は、運用手数料等控除後のものです。

（注4）上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

市場環境①

第2四半期のベンチマーク収益率は、国内金利の低下を受けて国内債券がプラスとなったものの、国内株式が下落したほか、大幅な円高を背景に外国債券、外国株式もマイナスとなり、全体収益率は▲3.52%となりました。

○ベンチマークインデックスの推移（全体）



(注) 令和6年3月31日を100とする。

○ベンチマーク収益率

資産区分	ベンチマーク	収益率		
		第1四半期	第2四半期	年度通期
国内債券	NOMURA-BPI総合	▲2.45%	1.35%	▲1.13%
国内株式	TOPIX（配当込み）	1.69%	▲4.90%	▲3.29%
外国債券	FTSE世界国債（除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース）	5.44%	▲5.47%	▲0.33%
外国株式	MSCI ACWI ex. JAPAN（円ベース、配当込み）	9.94%	▲5.07%	4.37%
合計		3.59%	▲3.52%	▲0.06%

(注) 合計は各資産のベンチマーク収益率を基本ポートフォリオの資産構成割合で加重平均した収益率です。

○参考指標

資産区分	市場指標	令和6年3月末	令和6年6月末	令和6年7月末	令和6年8月末	令和6年9月末
国内債券	10年国債利回り (%)	0.73	1.06	1.06	0.90	0.86
国内株式	TOPIX配当なし (ポイント)	2,768.62	2,809.63	2,794.26	2,712.63	2,645.94
	日経平均株価 (円)	40,369.44	39,583.08	39,101.82	38,647.75	37,919.55
外国債券	米国10年国債利回り (%)	4.20	4.40	4.03	3.90	3.78
	ドイツ10年国債利回り (%)	2.30	2.50	2.30	2.30	2.12
外国株式	NYダウ (ドル)	39,807.37	39,118.86	40,842.79	41,563.08	42,330.15
	ドイツDAX (ポイント)	18,492.49	18,235.45	18,508.65	18,906.92	19,324.93
外国為替	ドル/円 (円)	151.35	160.86	150.46	145.61	143.04
	ユーロ/円 (円)	163.45	172.40	162.81	161.17	159.64

(出所) Bloomberg

市場環境②

国内債券市場

日本10年国債利回りは、7月の日本銀行国債買入れ減額観測に加え、予想外の追加利上げが行われたことにより高水準で推移したものの、8月には内外株式の急落により利回りが急低下。その後、日銀がハト派姿勢に転換したことと、米国が追加利下げを急がない姿勢を示したことで横ばい推移となりました。

第2四半期のベンチマーク収益率は、+1.35%となりました。

外国債券市場

外国10年国債利回りは、弱い経済指標を受けて米国景気後退懸念が高まり大幅低下。9月のFOMCでの大幅利下げ観測が高まり低下継続。大幅利下げが行われたものの、パウエル議長が追加の利下げを急がない姿勢を示したため、低下幅を縮小しました。

一方、為替が大幅な円高となったため、第2四半期のベンチマーク収益率は、▲5.47%となりました。

国内株式市場

国内株式は、円安とハイテク株の上昇で7月に史上最高値を更新するも、弱い経済指標を受けて米国の利下げ観測が高まった一方、日本銀行が予想外に追加利上げを行ったことから円が急騰し、8月に日経平均は過去最大の下落率を記録。その後、日本銀行がハト派姿勢に転換したことで上昇基調に転じたものの、9月末には自民党総裁選を受けて下落したことで、第2四半期のベンチマーク収益率は、▲4.90%となりました。

外国株式市場

外国株式は、米国では7月中旬から割高化したハイテク株の調整が入っていたことに加えて、弱い雇用指標を受けた景気後退懸念の高まりから8月に急落。その後、パウエル議長が9月の利下げを示唆したこと、予想を上回る経済指標が続いたことから上昇。9月のFOMCでは大幅利下げが行われて上昇継続。

一方、為替が大幅な円高となったため、第2四半期のベンチマーク収益率は▲5.07%となりました。

○ベンチマーク

国内債券: NOMURA-BPI総合 国内株式: TOPIX(配当込み) 外国債券: FTSE世界国債(除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース) 外国株式: MSCI ACWI ex. JAPAN(円ベース、配当込み)

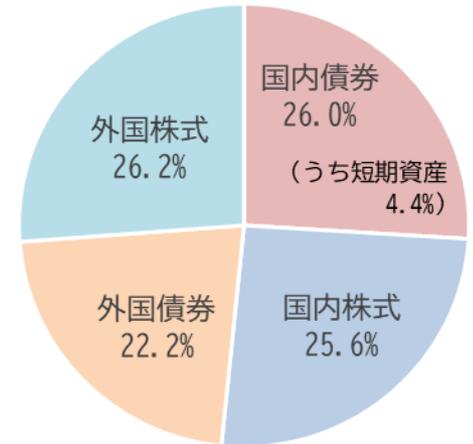
資産構成割合

資産構成割合は以下のとおりです。

（単位：％）

	令和5年度末	令和6年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)	
国内債券	26.8	22.3	26.0	—	—	25.0
うち短期資産	(5.8)	(1.3)	(4.4)	—	—	
国内株式	25.9	26.4	25.6	—	—	25.0
外国債券	21.5	23.2	22.2	—	—	25.0
外国株式	25.8	28.0	26.2	—	—	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	—	—	100.0

第2四半期末 資産構成割合



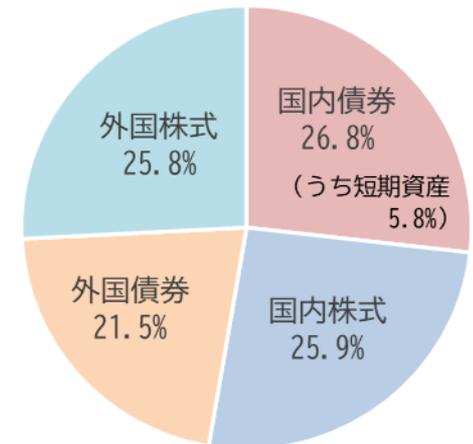
- (注1) 基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±2.0%、国内株式±1.2%、外国債券±9%、外国株式±1.1%です。
- (注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
- (注3) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。
- (注4) オルタナティブ資産が積立金全体に占める割合は2.2%（上限5%）です。
- (注5) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

（参考）令和5年度 資産構成割合

	令和4年度末	令和5年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)	
国内債券	27.0	21.5	25.0	24.6	26.8	25.0
うち短期資産	(6.6)	(1.5)	(5.2)	(2.6)	(5.8)	
国内株式	25.9	27.6	26.5	26.1	25.9	25.0
外国債券	22.3	23.5	22.7	23.2	21.5	25.0
外国株式	24.8	27.5	25.8	26.2	25.8	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

（単位：％）

令和5年度末 資産構成割合



（注1）基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±2.0％、国内株式±1.2％、外国債券±9％、外国株式±1.1％です。

（注2）上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

（注3）各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

（注4）オルタナティブ資産が積立金全体に占める割合は2.1％（上限5％）です。

運用利回り

令和6年度第2四半期の時間加重収益率は、資産全体で▲3.56%となりました。

（単位：%）

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	3.73	▲3.56	—	—	0.04
国内債券	▲1.82	0.95	—	—	▲0.89
うち短期資産	(0.02)	(0.04)	—	—	(0.06)
国内株式	1.64	▲4.53	—	—	▲2.96
外国債券	5.49	▲5.84	—	—	▲0.67
外国株式	9.46	▲5.17	—	—	3.80

（単位：%）

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	3.64	▲3.63	—	—	▲0.14

（単位：%）

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	2.40	2.13	—	—	4.53

（注1）各四半期の収益率は期間率です。

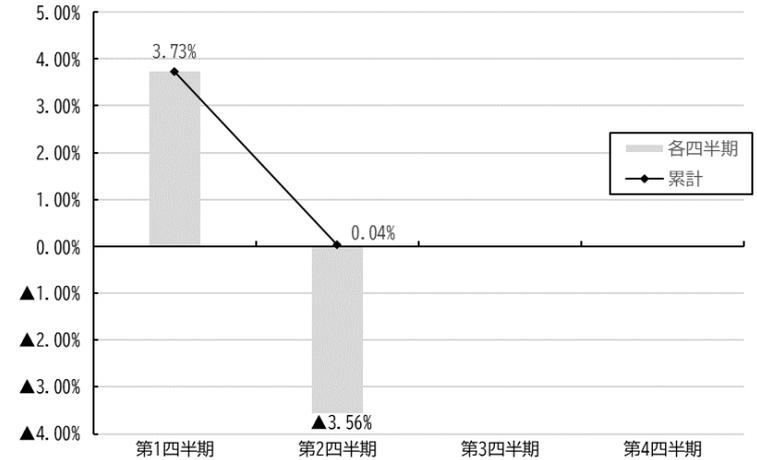
（注2）「年度計」は令和6年度第2四半期までの収益率です。

（注3）時間加重収益率は、運用手数料等控除前のものです。

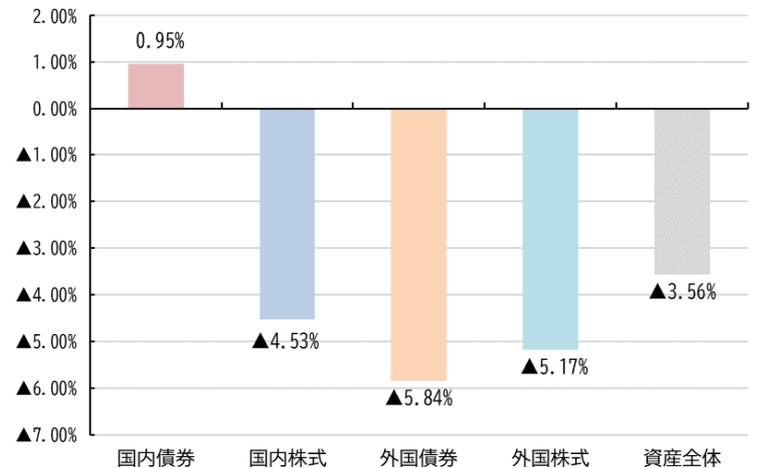
（注4）修正総合収益率と実現収益率は、運用手数料等控除後のものです。

（注5）上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

時間加重収益率の推移



第2四半期資産別 時間加重収益率



（参考）令和5年度 運用利回り

（単位：％）

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	9.52	▲0.09	2.35	9.50	22.64
国内債券	0.52	▲2.02	0.75	▲0.23	▲1.00
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.01)
国内株式	14.02	2.49	1.85	17.46	39.80
外国債券	7.78	▲0.77	1.95	5.29	14.80
外国株式	15.22	▲0.25	5.00	15.94	39.91

（単位：％）

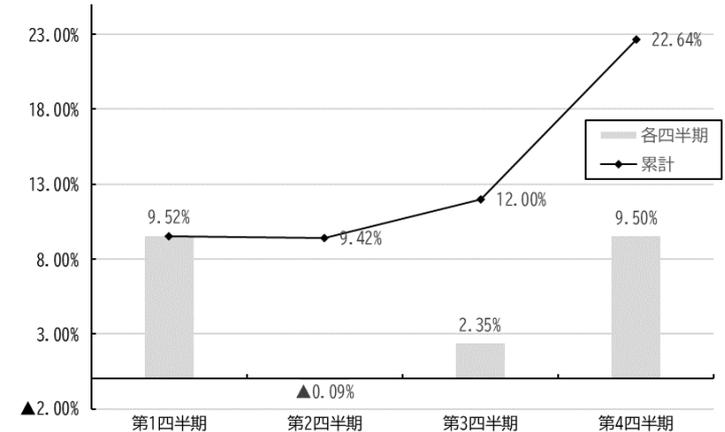
	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	9.46	▲0.07	2.35	9.30	21.91

（単位：％）

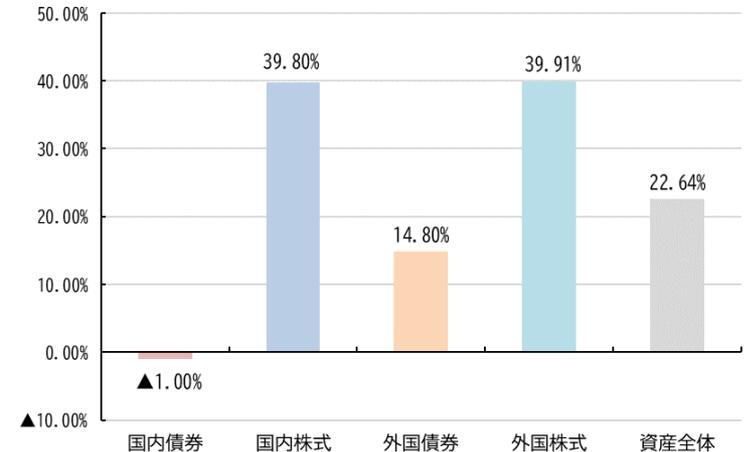
	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	1.75	2.14	2.07	3.01	9.03

- （注1）各四半期の収益率は期間率です。
 （注2）時間加重収益率は、運用手数料等控除前のものです。
 （注3）修正総合収益率と実現収益率は、運用手数料等控除後のものです。

時間加重収益率の推移



資産別 時間加重収益率（年度累計）



運用収益額

令和6年度第2四半期の総合収益額は、資産全体で▲2,770億円となりました。

(単位：億円)

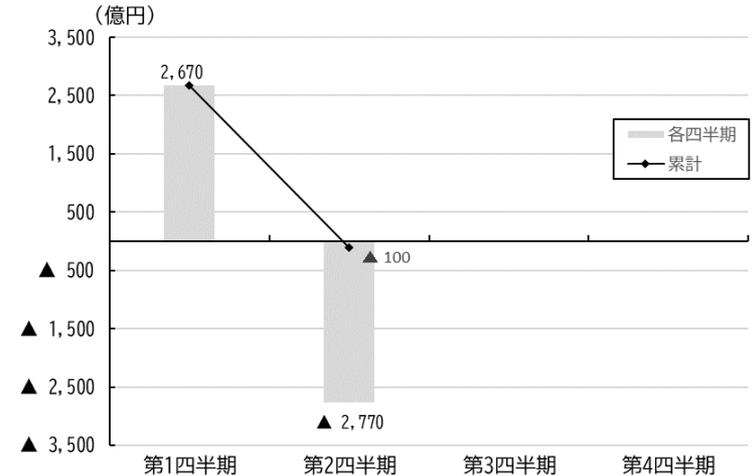
	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	2,670	▲2,770	—	—	▲100
国内債券	▲342	197	—	—	▲145
うち短期資産	(0)	(1)	—	—	(2)
国内株式	312	▲892	—	—	▲580
外国債券	893	▲1,002	—	—	▲110
外国株式	1,807	▲1,073	—	—	734

(単位：億円)

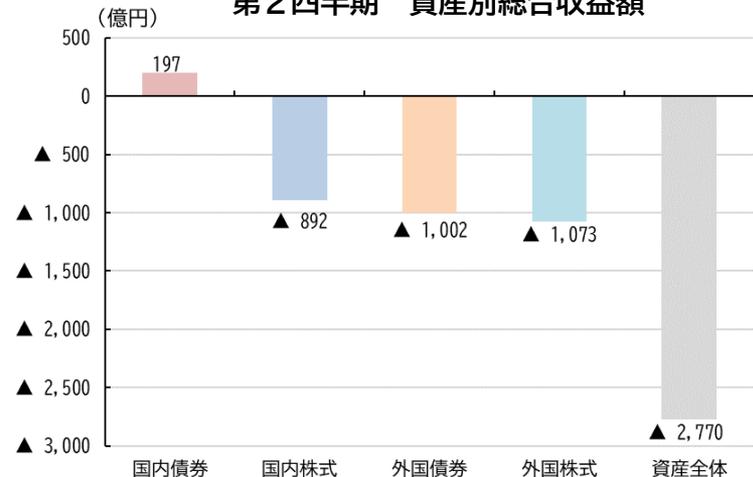
	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	1,279	1,168	—	—	2,446

- (注1) 「年度計」は令和6年度第2四半期までの収益額です。
- (注2) 総合収益額及び実現収益額は、運用手数料等控除後のものです。
- (注3) 総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。
- (注4) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。
- (注5) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
- (注6) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

総合収益額の推移



第2四半期 資産別総合収益額



（参考）令和5年度 運用収益額

（単位：億円）

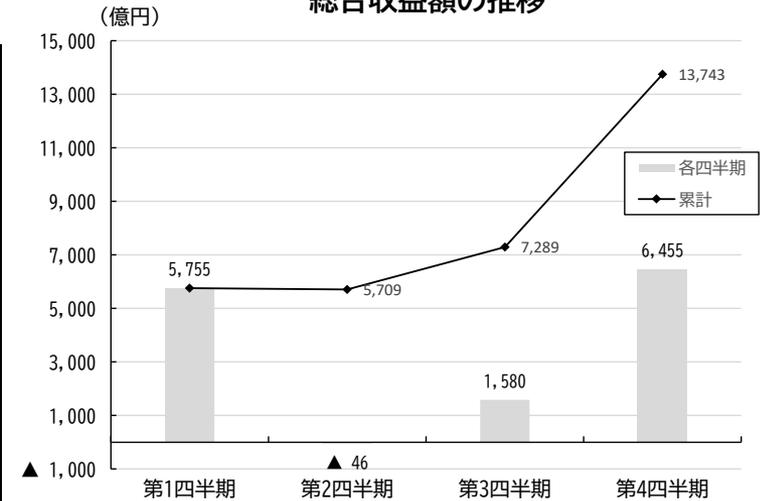
	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	5,755	▲46	1,580	6,455	13,743
国内債券	66	▲334	148	▲64	▲185
うち短期資産	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
国内株式	2,227	451	303	2,990	5,972
外国債券	1,098	▲117	295	806	2,082
外国株式	2,364	▲46	834	2,723	5,874

（単位：億円）

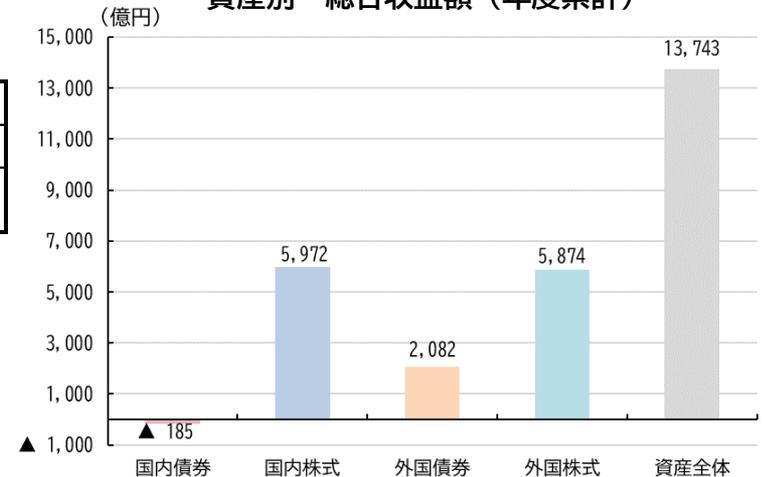
	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	875	1,094	1,081	1,630	4,680

- （注1）総合収益額及び実現収益額は、運用手数料等控除後のものです。
 （注2）総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。
 （注3）実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。
 （注4）上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

総合収益額の推移



資産別 総合収益額（年度累計）



資産額

資産ごとの簿価、時価総額及び評価損益は以下のとおりです。

（単位：億円）

	令和5年度末			令和6年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末（年度末）		
	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益
国内債券	20,556	20,242	▲314	17,127	16,525	▲602	19,379	18,913	▲466	-	-	-	-	-	-
うち短期資産	(4,365)	(4,365)	(0)	(975)	(975)	(0)	(3,206)	(3,207)	(1)	-	-	-	-	-	-
国内株式	11,788	19,576	7,789	11,774	19,540	7,766	12,001	18,660	6,659	-	-	-	-	-	-
外国債券	14,771	16,252	1,481	14,918	17,160	2,242	15,128	16,167	1,039	-	-	-	-	-	-
外国株式	8,510	19,510	11,000	8,573	20,721	12,147	8,544	19,067	10,523	-	-	-	-	-	-
合計	55,625	75,581	19,956	52,392	73,945	21,553	55,053	72,808	17,755	-	-	-	-	-	-

（注1）上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

（注2）各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

（注3）評価損益には、未収収益を含んでいます。

（注4）上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

（参考）令和5年度 資産額

（単位：億円）

	令和4年度末			令和5年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末（年度末）		
	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益
国内債券	17,178	17,056	▲122	13,974	13,924	▲50	17,073	16,704	▲369	16,602	16,373	▲229	20,556	20,242	▲314
うち短期資産	(4,183)	(4,183)	(0)	(984)	(984)	(0)	(3,449)	(3,449)	(0)	(1,715)	(1,715)	(0)	(4,365)	(4,365)	(0)
国内株式	12,550	16,395	3,845	12,157	17,873	5,717	11,916	17,680	5,764	11,830	17,384	5,554	11,788	19,576	7,789
外国債券	13,981	14,131	150	14,040	15,229	1,189	14,251	15,148	896	14,438	15,442	1,004	14,771	16,252	1,481
外国株式	8,649	15,668	7,019	8,715	17,805	9,091	8,578	17,224	8,646	8,498	17,474	8,976	8,510	19,510	11,000
合計	52,357	63,249	10,892	48,885	64,832	15,947	51,819	66,755	14,937	51,368	66,673	15,306	55,625	75,581	19,956

（注1）上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

（注2）各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。